

生活支援技術

問題 41 生活に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 生活は、食事と排泄^{はいせつ}と睡眠の3つの要素で構成される。
- 2 生活空間とは、居間と寝室のことである。
- 3 生活圏は、どのライフステージ(life stage)でも同じである。
- 4 高齢者の生活様式は、画一化されている。
- 5 生活時間は、その人独自のものがある。

問題 42 介護保険の給付対象となる住宅改修として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 寝室の近くにトイレを増設する。
- 2 階段に昇降機を設置する。
- 3 手すりを取り付けるために壁の下地を補強する。
- 4 浴室にすのこを置く。
- 5 浴室に暖房機を設置する。

問題 43 トイレの環境整備として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 就寝時の寝室よりも照明を明るくする。
- 2 介助が必要な場合は、洋式便器の後方に介助スペースを確保する。
- 3 出入口の扉は、外開きより内開きの方が良い。
- 4 L字型手すりの直径は、50 mm 程度を目安にする。
- 5 縦手すりは、洋式便座の先端よりも後方の側面に設置する。

問題 44 電気かみそりを使ったひげそりの方法として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 蒸しタオルを当ててひげを柔らかくする。
- 2 電気かみそりを皮膚に強く押し当てる。
- 3 電気かみそりを皮膚に対して直角に当てる。
- 4 ひげの流れに沿って剃る。
- 5 顎あごの下などの湾曲した部分は、皮膚を寄せるようにして剃る。

問題 45 介護が必要な利用者の口腔こうくうケアの方法として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ベッド上で実施する場合、仰臥位ぎょうがい(背臥位はいがい)にする。
- 2 全部床義歯(総入れ歯)の場合、上からはずす。
- 3 ブラシの部分が大きく硬い歯ブラシを選ぶ。
- 4 うがいができる場合、ブラッシング前にうがいをする。
- 5 舌苔ぜったいは残さず取り除く。

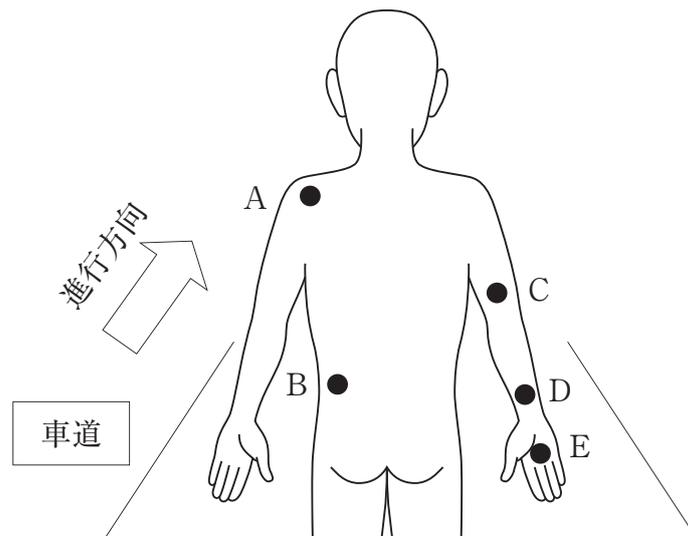
問題 46 右片麻痺みぎかたまひの利用者がベッドから立位になるときの介護方法として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者の右膝みぎひざに手を当て、立ち上がるのを補助する。
- 2 麻痺側まひそくの下肢を外転させる。
- 3 背すじを伸ばしたまま立ち上がるように、声をかける。
- 4 ベッドに深く腰掛けるように、声をかける。
- 5 利用者の左側に立つ。

問題 47 ボディメカニクスの基本原則に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 介護者の支持基底面積は、狭くとる方が身体は安定する。
- 2 介護者は体幹をねじらず、足先を移動の方向に向ける。
- 3 介護者は大きな筋群よりも、指先や腕の力を使う。
- 4 介護者は重心を、できるだけ高くする。
- 5 利用者の身体をベッド上で水平移動する場合は、背部が接する面積を広くする。

問題 48 視覚障害のある利用者の歩行介助をするときに、利用者に介護者のからだを握ってもらう基本的部位として、最も適切なものを1つ選びなさい。



- 1 A
- 2 B
- 3 C
- 4 D
- 5 E

問題 49 Lさん(83歳, 女性)は、ごえんせいはいえん誤嚥性肺炎(aspiration pneumonia)の既往があり、要介護2の判定を受けている。週2回、通所リハビリテーションを利用している。今日、通所リハビリテーションに来たLさんは、提供された食事をほとんど食べていない。食事以外に摂取している水分は、1日200～300mlだという。Lさんの手の甲の皮膚をつまむと、つまんだ形がそのまま残った。尿量も少なく、尿の色は濃い黄色であった。

Lさんへの対応として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 散歩を勧める。
- 2 入浴を勧める。
- 3 コーヒーを勧める。
- 4 おやつにゼリーを勧める。
- 5 食事の一時休止を勧める。

問題 50 介護が必要な利用者の状況に応じた食事の提供に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 かたまひ片麻痺の人には、頭部を後屈させて介護する。
- 2 視覚障害の人には、クロックポジションで説明する。
- 3 えんげしょうがい嚥下障害の人には、食事の温度は体温と同程度にする。
- 4 構音障害の人には、会話をしながら食事をすることを勧める。
- 5 認知症(dementia)の人には、その人が好む献立を繰り返し提供する。

問題 51 食品の凝固に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 ゼラチン(gelatin)は沸騰した湯で溶かす。
- 2 寒天は常温で固まる。
- 3 片栗粉かたくりこは熱湯で溶いてから加える。
- 4 ペクチン(pectin)は精製塩で固まる。
- 5 増粘剤(とろみ剤)は添加後、かき混ぜずに提供する。

問題 52 入浴介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 埋込式ペースメーカーを装着している人は、シャワー浴にする。
- 2 人工肛門じんこうこうもん(ストーマ(stoma))のある人は、湯が入らないように装具をつける。
- 3 酸素療養中の人は、鼻カニューレをはずして入浴する。
- 4 血液透析を受けている人は、透析直後の入浴を控える。
- 5 腹水がある人は、洋式タイプの浴槽に横たわった状態で入浴する。

問題 53 おむつ交換時に配慮することとして、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 他の利用者がある場合でも、「おむつを替えますよ」と直接的な表現で伝える。
- 2 清拭用せいしきようの温タオルの温度を感じるために、手袋は使わずに陰部ふを拭く。
- 3 陰部洗浄をする場合は、ぬるま湯を使う。
- 4 紙おむつの腹部のテープは、上のテープと下のテープを平行に止める。
- 5 腹部とおむつすきまの間に隙間を作らない。

問題 54 機能性尿失禁がある利用者の介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 症状の改善に、骨盤底筋群を鍛える体操が効果的である。
- 2 尿路の疾患が疑われるので、泌尿器科の受診を勧める。
- 3 トイレを洋式に替えて、洗浄機能付き便座を設置する。
- 4 留置カテーテルを使用する。
- 5 早めのトイレ誘導を行う。

問題 55 Mさん(77歳、女性)は一人暮らしである。半年前に転倒し、1か月間入院した。退院後は自宅にこもるようになり、週1回の訪問介護(ホームヘルプサービス)を利用するようになった。ある朝、訪問介護事業所に、別居の長男から、「母が悪質商法の被害に遭っているようです」と連絡があった。訪問販売で3か月間に高価な和服を次々を買っていて、Mさん名義の預金が100万円近く減っているという。長男は、「ほかにも買っているかもしれませんから、母の部屋を探してください。買った和服は着る機会もないので、クーリング・オフをさせます」と言い、すぐにでも手続きをとりたい様子である。

この日訪問する訪問介護員(ホームヘルパー)の最初の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ほかに被害がないかどうか、Mさんの部屋の中を探す。
- 2 クーリング・オフが可能かどうか契約書の日付を確認する。
- 3 Mさんに和服を買うようになった経緯を確認する。
- 4 Mさんに和服を買うことが浪費であることを説明する。
- 5 販売業者にクーリング・オフの連絡を入れる。

問題 56 ^{かたまひ}片麻痺のある利用者が着脱できる衣服を選択するときの助言として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 留めるボタンが小さいブラウスを勧める。
- 2 かぶり式のセーターを勧める。
- 3 ^{またがみ}股上の浅いスラックスを勧める。
- 4 伸縮性のないスラックスを勧める。
- 5 ウエストをひもで結ぶスラックスを勧める。

問題 57 2013年(平成25年)の「家計調査」(総務省統計局)における高齢単身無職世帯の家計収支に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 主な収入源は仕送りである。
- 2 主な支出は保健医療費である。
- 3 1か月の実収入は15万円を超える。
- 4 消費支出が可処分所得を上回っている。
- 5 非消費支出は5千円以下である。

問題 58 安眠のための介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 午後に1時間以上の昼寝をするように勧める。
- 2 なるべく早い時間に床に就くように勧める。
- 3 日中、適度な疲労が得られる運動をするように勧める。
- 4 寝る前に熱めのお風呂ふろに入るように勧める。
- 5 寝る前に緑茶を飲むように勧める。

問題 59 Aさん(80歳, 男性)は、自宅で妻と二人暮らしである。糖尿病(diabetes mellitus)で通院していた。2年前、肺がん(lung cancer)が発見され、抗がん剤による治療を行っていたが、数か月前から効果が少なくなり中止した。骨転移(bone metastasis)による痛みがあり、麻薬性鎮痛剤を使用している。Aさんは、「できるだけ家で暮らしたい」と希望している。寝ていることが多いが、トイレには伝い歩きで行くことができる。食欲はなく、食事を残すことが多い。妻は訪問介護員(ホームヘルパー)にAさんの日常生活について不安を訴えた。

妻への訪問介護員(ホームヘルパー)の助言として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 「家では心配なので、入院しましょう」
- 2 「ポータブルトイレにしましょう」
- 3 「麻薬は怖いので、増やさないようにしましょう」
- 4 「好きなものを食べてもらうようにしましょう」
- 5 「なるべく寝ているようにしましょう」

問題 60 介護老人福祉施設で臨終期にある人の介護として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 昼夜の区別を明確にするような照明にする。
- 2 定期的入浴を行う。
- 3 夜間の巡回は控える。
- 4 安楽な体位を保持する。
- 5 仲の良い入所者の面会を控える。